

輝く!! 富(む)山の仕事人!!

と やま

川上～川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。

新川森林組合 業務部造林課 吉江 佐能さん

新川森林組合から森林整備の業務部造林課で活躍されている吉江佐能（よしえ）さんを紹介します。

1 就職したきっかけ

吉江 佐能さん

小学生のころから、バスケットボールに打ち込んでいた吉江さん。大学でもバスケットボールを続けて過ごしていたところ、スギ花粉症に悩まされ始めたそうです。そのときに、同じように花粉症に悩んでいた友人の勧めで、森林浴を試したところ、症状が和らぎ、それをきっかけに、自然（特に森林）に興味を持ち始めたとのこと。

こうした経験から、地元の森林を守り、地域の環境を保全するだけでなく、地域経済の活性に貢献できる新川森林組合に就職を決めたそうです。

2 仕事の内容

仕事は林业ですが、実家では農業（米づくり）をされているそうです。受け継いだ田んぼの作業にも楽しんで取り組まれている様子で、「今後、トラクターの塗装やトラクターで動画や音楽を聴けるようにDIYを計画しています。」と教えてくださいました。

吉江さんは、モノづくりが好きで、他にもやつてみたいことが沢山あるようです。「庭に撒くだけで除草ができる人工砂」という物があるので、それを使つて庭いじりも始めてみたいのです。それと、キッチンのリメイクもしたいと思つています。」「仕事だけではなく、プライベートも充実しておられます。が、最後に「仕事と趣味の時間が多くの、家族との時間がなかなか取れています。」「吉江さんは、新川森林組合のムードメーカー」というイメージですが、こういった意識で仕事を取り組んでいます。

職場の様子（吉江さんは右下）

新川森林組合
文責 新川農林振興センター森林整備課林政・普及班

「現場の仕事は、天候にも左右され、自分の思い通りに進まないこともあります。ですが、どうやら効率的に現場を終わらせることができるのは、人の配置などの調整を学んでいく中です。」と語ってくれました。自然を相手にする林业ならではの苦労をされながらも、やりがいを感じている様子でした。

現場打合せの様子

「誠実さです。」といつも笑顔の吉江さんが、真剣な面持ちで話し出してくださいました。「いつも正直でありたいし、仲間と一緒に働くことの楽しさを大事にしたいと思ってくれます。また、学ぶ姿勢を忘れずに、新しいとを吸収する努力をしています。そして、責任を持つ仕事を取り組み、最後までやり遂げることを自身のモットーとしています。

また、周りとコミュニケーションをとることを忘れず、意見を共有し、より良い仕事ができるよう、協働し合える職場づくりを意識しています。

吉江さんは、新川森林組合のムードメーカーとして、多くの人々に喜ばれています。

4 仕事をする上で大事にしていること

「連れていくるよう時間を作りたいなと思っています。」と、吉江さんを支えてくれている家族に対して、感謝の気持ちが滲み出していました。

吉江さんは、新川森林組合のムードメーカーとして、多くの人々に喜ばれています。

- 12 -